

安全データシート

SDS: 3993A
作成: 2005/09/05
改訂: 2025/5/30

製品名: カルシウム測定用標準液

1. 化学物質等及び会社情報

製品名: カルシウム測定用標準液
製品コード: KTCA-001
会社名: 東洋紡株式会社
住所: 大阪市北区梅田一丁目13番1号
担当部門: バイオ事業総括部
(TEL: 06-6348-3335, FAX: 06-6348-3833)

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響

健康有害性: 誤飲、吸入、皮膚からの吸収により有害である可能性がある。

GHS分類

	区分
急性毒性(経口)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(吸入: 気体)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(吸入: 蒸気)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(吸入: 粉塵及びミスト)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない (区分外)
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない (区分外)

GHSラベル要素

絵表示: 非該当

注意喚起語: 非該当

危険有害性情報: 該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物(水溶液)

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
酢酸カルシウム	0.1%以下	62-54-4	2-692	公表	非該当	非該当	非該当
有機酸塩	1.0%以下	—	既存	公表	非該当	非該当	非該当

4. 応急措置

安全データシート

SDS: 3993A

作成: 2005/09/05

改訂: 2025/5/30

製品名: カルシウム測定用標準液

吸入した場合:	医師の診断／手当を受ける。
皮膚に付着した場合:	直ちに触れた部分を多量の水で洗浄し、速やかに医師の診断を受ける。
眼に入った場合:	直ちに流水で15分異常洗浄し、速やかに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合:	直ちに多量の微温水又は牛乳を飲ませる。無理に吐かせないで速やかに医師の手当を受ける。
応急措置をする者の保護:	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤:	噴霧水、粉末消火剤、二酸化炭素、泡消火剤
使ってはならない消火剤:	特になし
特有の危険有害性:	情報なし
消火を行う者の保護:	大規模火災の場合は呼吸器用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置:	作業の際は必ず保護具を着用し、眼、皮膚への接触及び吸入に注意する。
環境に対する注意事項:	環境への影響は小さいが、環境中に廃棄しない。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材:	速やかに、布・紙等でふき取る

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:	取扱い時は、保護手袋、ゴーグル、マスクを着用する。 近くに洗眼・洗浄を行うための設備を設置する。
局所排気・全体換気:	適切に換気し保護具を着用し取扱うこと。
安全取扱注意事項:	作業の際は、眼・皮膚・衣服に接触しないように注意する。
接触回避:	皮膚、眼や衣服との接触を避ける。

衛生対策:

取扱い後は、手をよく洗う

保管

安全な保管条件:	密封して冷蔵庫または10°C以下の冷暗所で保管する 禁水試薬とは隔離して保管する。
安全な容器包装材料:	本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:	近くに洗眼・洗浄を行うための設備を設置する。
保護具	

安全データシート

SDS: 3993A

作成: 2005/09/05

改訂: 2025/5/30

製品名: カルシウム測定用標準液

呼吸用保護具:	必要なし
手の保護具:	保護手袋 (ゴム手袋等)
眼の保護具:	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具:	保護衣

9. 物理的及び化学的性質

製品

外観	物理的状態:	液体
	形状:	無色透明液体
	色:	無色
	臭い:	無臭
融点・凝固点:	データなし	
沸点又は初留点 及び沸点範囲:	約100(°C)	
可燃性:	データなし	
爆発下限及び爆発上限 ／可燃限界:	データなし	
引火点:	データなし	
自然発火点:	データなし	
分解温度:	データなし	
pH:	6~8	
粘度:	データなし	
動粘度:	データなし	
溶解度:	水: 易溶	
n-オクタノール/水 分配係数:	データなし	
蒸気圧:	データなし	
比重(密度):	1.0 g/cm ³	
蒸気密度:	データなし	
粒子特性:	データなし	

10. 安定性及び反応性

反応性:	冷蔵で安定で、反応性はない。
化学的安定性:	冷蔵で安定で、反応性はない。
危険有害反応可能性:	冷蔵で安定で、反応性はない。
避けるべき条件:	特になし
混触危険物質:	特になし
危険有害な分解生成物:	特になし

11. 有害性情報

安全データシート

SDS: 3993A
作成: 2005/09/05
改訂: 2025/5/30

製品名: カルシウム測定用標準液

製品

急性毒性 (経口) :	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (経皮) :	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入) :	区分に該当しない (区分外) (気体) 区分に該当しない (区分外) (蒸気) 区分に該当しない (区分外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分に該当しない (区分外)
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性:	区分に該当しない (区分外)
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性、単回ばく露:	分類できない
特定標的臓器毒性、反復ばく露:	分類できない
誤えん有害性:	分類できない

成分

データなし

1.2. 環境影響情報

製品

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない (区分外)
慢性毒性:	区分に該当しない (区分外)
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層への有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

成分

データなし

1.3. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。その他、その施設・地域の廃棄規則に準じて廃棄する。廃棄の場合は排水基準を守る。

1.4. 輸送上の注意

国際分類 国連分類: 国連勧告の定義上の危険物には該当しない。

安全データシート

SDS: 3993A

作成: 2005/09/05

改訂: 2025/5/30

製品名: カルシウム測定用標準液

国内規制:	情報なし
輸送の特定の安全対策:	品質を保持するために2°C~10°Cに保つ。容器漏れがないことを確かめる。転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

15. 適用法令

化審法:	非該当
PRTR法(化管法):	非該当
安衛法:	非該当
毒劇法:	非該当
消防法:	非該当
外国為替及び外国貿易管理办法:	輸出許可物質(全リスト)
物質登録情報	
ENCS (JAPAN):	なし
TSCA (USA):	なし
REACH (EU):	なし
AICS (Australia):	なし
DSL (Canada):	なし
ECL (Korea):	なし
PICCS (Philippines):	なし
IECSC (China):	なし
ECN (Taiwan):	なし

16. その他の情報

参考文献	【GHS分類方法】JIS Z 7252:2019 「GHSに基づく化学物質等の分類方法」 社内データ NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構) 職場のあんぜんサイト(厚生労働省) RTECS(化学物質毒性データ総覧) 国際化学物質安全性カード 3E Insight(日報化学品法規情報センター) 化学大事典(共立出版社) 14705の化学商品(化学工業日報社)
制約事項	記載内容は現時点での入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。